

2020 なかどまり10大ニュース

県道五所川原車力線が開通



県道五所川原車力線が10月20日(火)に開通しました。岩木川をまたぐ津軽令和大橋を通り、つがる市車力町まで平坦で直線的に結ぶ道路には、住民の交流促進が期待されています。

合併15周年記念制作 「なかどまり音頭」完成



今年で合併15年という節目を迎えたことを記念して、中里・小泊の両地域の四季を歌詞に織り交ぜた「なかどまり音頭」が制作・発表されました。作詞は濱館町長が、作曲は音楽デュオ「サエラ」が手掛けました。

うれしい成果の報告

今年も上位大会出場や選抜選手など、将来のスターたちの活躍が光りました。



宮越家「離れ・庭園」が期間限定で公開



ステンドグラス作家の小川三知が手掛けた作品がある宮越家「離れ・庭園」が期間限定で公開されました。有志の町民によって組織された「宮越家ボランティアガイドの会」の“味”のあるガイドも好評を博した一因となりました。

新たに2つの土産品が誕生



中泊メバル料理推進協議会が洋風煮込み料理の高級缶詰「中泊メバージョ」を発売しました。

また、宮越家「離れ・庭園」の公開にあたり、離れの名前にちなんだ洋風和菓子「詩夢庵」が完成しました。

新型コロナウイルス感染症、町にも影響

町の催事も中止や規模縮小などの影響があり、「新しい生活様式」の実践も求められました。町からは「思いやりチケット」や水道料金の基本料金減免などの支援策が行われたほか、町を元気づけようとイルミネーションと花火が実施されました。ここでは、主な支援事業を紹介します。

事業	内容
おもいやりチケット配布 (ハート♡チケット)	経済対策として、町内全世帯に小規模事業者などを対象とした商品券支給
事業者緊急経営支援給付金 (エール給付金)	売り上げが一定以上減少した事業者に支援金支給
水道料金の減免	6～8月の水道基本料金を減免
学校給食無償化	6月から翌年3月まで無償化
教育環境整備	学校へオンライン授業対応の機器整備、空調設備設置など
インフルエンザ予防接種 緊急支援	全町民のインフルエンザ予防接種無料化
子育て応援給付金	国の特別定額給付金の基準日を過ぎて生まれた子どもへ支給(対象:令和2年4月28日～令和3年3月31日生まれ)
避難所の整備など	避難所の感染防止対策

中泊メバル膳が8万食突破



2015年にデビューし2019年にリニューアルされた新・ご当地グルメ「中泊メバルの刺身と煮付け膳」が提供8万食を突破しました。また、新たな料理の開発も着々と進んでいるそうです。

津軽鉄道が開業90周年



昭和5年に開業した津軽鉄道は、今年で90周年を迎えました。今年もユニークなイベント列車が盛り上がりを見せました。新型コロナウイルス感染症の影響で90周年記念イベントは延期となっています。

激辛料理レシピを中高生が飲食店へ



中里高校SBP同好会は、町内事業者が製造する熊の忌避剤に使用の激辛唐辛子「ジョロキア」を料理へ応用。生徒考案のレシピが町内3店舗へ手渡され、激辛マーボーラーメンの提供が始まり、新たな観光資源として注目を集めました。

小・中学校が一体の学び舎、いざ着工



(仮称)こどまり小中学校の建設が始まりました。校舎は教育環境充実が図られるだけでなく、環境への配慮、防災拠点の役割があります。また、地域住民の交流促進の場としても期待が寄せられます。開校は令和4年4月の予定です。